

Red Hat ラーニングサブスクリプションで スキルを磨く

Red Hat トレーニングによる 具体的な成果

IDC の調査では、Red Hat トレーニングを受講した場合、以下を含むさまざまなメリットがもたらされることがわかりました。¹

- ▶ 予測される 3 年間の投資対効果: 365%
- ▶ DevOps チームの生産性が平均 44% 向上
- ▶ IT リソースのデプロイが平均 59% 迅速化
- ▶ IT インフラストラクチャ・チームの効率が平均 34% 向上
- ▶ 新入社員がオンボーディング前に Red Hat のトレーニングを完了した場合、業務を遂行できる準備が整うまでの期間が平均 76% 短縮

認定を取得したチームの IT アジリティが向上

IDC の別の調査では、Red Hat 認定を取得したチームは、以下のように新しい IT リソースの提供を迅速化できることがわかりました。²

- ▶ 仮想マシン: 51% 迅速化
- ▶ 物理サーバー: 44% 迅速化
- ▶ ストレージ: 28% 迅速化
- ▶ コンテナ: 23% 迅速化

柔軟なトレーニングオプションを 1 年間利用して自分のペースで学習

組織がソフトウェアで成功するためには、忙しいスケジュールにも適合するトレーニングオプションを備えた効果的な学習プラットフォームに支えられた知識豊富なチームが必要です。Red Hat トレーニングと認定が提供する Red Hat® ラーニングサブスクリプションは、オンデマンドでアクセスでき、Red Hat テクノロジーを効率的に習得するために役立ちます。

このサブスクリプションには Red Hat ポートフォリオ全体のコンテンツが含まれており、最近 Red Hat OpenShift® を導入した組織にとっても、Red Hat Ansible® Automation Platform の新しいアプリケーションを探しているチームにとっても、Red Hat Enterprise Linux® に関するスキルの向上を目指すシステム管理者にとっても、次なる IT 課題を解決するのに役立ちます。

Red Hat エキスパートが提供する包括的で最新のコンテンツを使用したトレーニング

学習するとなれば、仕事に関連するテクノロジーのスキルを身に付けたいと考えるものです。この年間サブスクリプションは、成長するテクノロジー市場が要求するスキルや知識を向上させるための助けとなるよう、継続的に更新されています。

Red Hat ラーニングサブスクリプションのコンテンツの 50% が過去 1 年間に新規追加または更新

Red Hat ラーニングサブスクリプションを使用すると、最新のコンテンツをソースから直接取得できます。優れた Red Hat テクノロジーのトレーニングを提供できるのは、Red Hat トレーニングにおいて他にありません。当社のエキスパートは、世界中の組織のために日々ソフトウェアを構築し、実装しています。ユースケースに基づくコースと実践的なラボは世界に通用する当社のアーキテクトによって提供され、10 種類もの言語に翻訳されています。異なる製品リリースに関連する複数のコースバージョンも用意されています。

コースは、開発中の早期アクセス機能を介して Red Hat ラーニングサブスクリプション内で利用できます。サブスクリプションの利用者は、コンテンツが公開される前に最先端のテクノロジーに関するトレーニングを開始できます。早期アクセスではフィードバックを提供でき、最終リリースの前にコースの内容を決定したり改善したりするのに役立ちます。早期アクセスのコンテンツは毎日更新されるため、コンテンツは常に最新です。

実技ベースの実践的な試験でスキルを検証

Red Hat 認定は業界で広く認められている資格であり、個人がスキルを習得し、最も野心的なプロジェクトに取り組む準備ができていることを証明します。IDC の調査によると、Red Hat 認定を取得したスタッフは、スキル、組織的価値、より困難で複雑なタスクを処理する能力において、他の従業員とは一線を画しています。³

Red Hat ラーニングサブスクリプションを使用すると、関連するコースやラボに無制限にアクセスできるため、Red Hat 認定試験への準備に最適です。認定試験が含まれているサブスクリプションレベルもあり、ユーザーはトレーニングと試験をまとめて購入することができます。

¹ IDC Business Value White Paper (Red Hat 後援)、「Red Hat トレーニングのビジネスバリュー」、IDC doc # US46999720、2020 年 12 月。

² IDC Business Value White Paper (Red Hat 後援)、「Red Hat 技術者認定のビジネス価値」、Doc. #US47574721、2021 年 4 月。

³ IDC Business Value White Paper (Red Hat 後援)、「Red Hat トレーニングのビジネスバリュー」、IDC doc # US46999720、2020 年 12 月。

「Red Hat ラーニングサブスクリプションは、Red Hat 認定システム管理者の認定試験の準備に本当に役立ちました。各章には動画だけでなく、書面のバージョンもありました。私は実践から学ぶことが多いタイプなので、ラボが非常に役立ちました。これを学習に活用していなければ、試験に合格することはできなかったと思います」

Red Hat ラーニングサブスクリプションのユーザーアンケート回答者

「コースの構成と最後のテストから、認定が重要であることを認識しました。試験の一環として自分で環境を構築する必要があることを知れば、その方法を習得しようとするでしょう。これは非常に有益です」

IDC 「Red Hat 認定資格のビジネス価値」調査の回答者

成功を支援するために構築されたプラットフォーム

Red Hat ラーニングサブスクリプションは、学習目標の計画、認定取得に向けた準備、ラボでの演習、および業務における疑問の解消に役立つ主要な機能を備えており、世界中で利用できます。Red Hat ラーニングサブスクリプションのユーザーアンケートで、次のような結果が得られました。⁴

- ▶ **82%** が、ラーニングサブスクリプションは Red Hat 製品をうまく活用する上で重要な要素であったと述べました。
- ▶ **84%** が、ラーニングサブスクリプションを受講した結果、仕事に自信が持てるようになったと述べました。
- ▶ **75%** が、サブスクリプションによって、Red Hat テクノロジーに関する問題のトラブルシューティングがより迅速かつ容易になったと述べました。
- ▶ **76%** が、ラーニングサブスクリプションによって、Red Hat 認定試験を受ける準備が整ったと感じたと述べました。

ニーズに合わせたサブスクリプションレベル

Red Hat ラーニングサブスクリプションは、テクノロジーに従事する方々のトレーニングに関する多様なニーズを満たすさまざまな機能を提供します。コース資料は最大 10 の言語に翻訳されており、多国籍のチームは同じ高品質のコンテンツを使用してトレーニングを受けることができます。

表 1. Red Hat ラーニングサブスクリプション・レベルの比較

	Basic	Standard	Premium
すべてのコースを自分のペースで利用 (ビデオクラスルームや書面のクラステキストを含む)	✓	✓	✓
開発中のコースやラボへの早期アクセス	✓	✓	✓
実際の Red Hat 環境を使用したクラウドベースのラボでの演習 (400 時間)	✓	✓	✓
コース選択の指針となるスキルパス	✓	✓	✓
実際のユースケースを題材にしたエキスパートからのメッセージ動画	✓	✓	✓
オフラインでの学習継続のための e ブックのダウンロード (10 冊)	✓	✓	✓
進捗状況追跡のためのレポートとダッシュボード	✓	✓	✓
実技ベースの試験によるスキル検証のための認定試験 (5 回) と再受験 (5 回)		✓	✓
Red Hat エキスパートから直接回答とガイダンスを得られるエキスパートチャット		✓	✓
インストラクターによるライブの仮想トレーニングセッション (オンデマンドでの学習を補完)			✓

4 2020 年 Red Hat ラーニングサブスクリプション年次ユーザーアンケート。



「他の有名なテクノロジー企業のトレーニングを受けたことがあるのですが、間違いなく Red Hat ラーニングサブスクリプションがベストです。授業、学習教材、実技演習の質は素晴らしいです。私は、Red Hat が提供するトレーニングに非常に満足しています。クラスを受講してラボで演習を行った後、自分の業務を遂行する上での自信が増しました。何より、私は多くの新しいことを学び、認定を取得することができました」

Red Hat ラーニングサブスクリプションのユーザーアンケート回答者

個人やチーム向けの継続的な学習

Red Hat ラーニングサブスクリプションは、個人での購入も組織での購入も可能です。Red Hat テクノロジーに関するスキルを迅速に変革するために、個人、チーム、小規模組織といったユーザーごとにサブスクリプションレベルを組み合わせることができます。Red Hat ラーニングサブスクリプション・エンタープライズは、多数のユーザーにトレーニングを継続的に受講させたい組織向けの、スケーラブルで包括的なソリューションです。エンタープライズバージョンのサブスクリプションレベルでは、割引を適用した均一料金で多数のサブスクリプションを提供します。

今すぐ始める

何からトレーニングを始めればよいかを知るためには [スキルチェックツール](#) をご利用ください。これは Red Hat テクノロジーに関する知識をテストし、個人やチームへの推奨事項を提供します。結果として得られる個別のラーニングパスには、トレーニング時間を効率的に使用できるように、どのコースをどの順序で受講するのが最も効果的かが示されます。

Red Hat ラーニングサブスクリプションは、組織が必要とする重要なスキルのトレーニングを 1 つにまとめた、柔軟で管理しやすいソリューションです。詳細の確認、またはトライアルの開始にあたっては、[Red Hat ラーニングサブスクリプションのページ](#) をご覧ください。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、[フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー](#) であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
#F31349_0422

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1800 733 428	日本 03 4590 7472	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052

Copyright © 2022 Red Hat, Inc. Red Hat, Ansible, OpenShift、および Red Hat ロゴは、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。